

canAnalyser 機能比較表

機能	機能モジュール	Lite	Standard	Mini
測定設定				
サポートしているバスコントローラー数		1	64	1
バスコントローラーごとの機能モジュール数		1 機能につき 1つ	無制限	1 機能につき 1つ
送信				
リストを使ったレイヤ2 フォーマットメッセージの送信 (単発/サイクル)	Transmit	○	○	○
データベースに従ったシグナル送信	Signal Transmit	-	○	-
レイヤ2 フォーマット信号のシンプルなシーケンス実行	Sequencer	○	○	-
受信&表示				
レイヤ2 フォーマットでの受信メッセージのオンライン表示 (上書き/スクロール)	Receive	○	○	○
シグナル受信とデータベースに従った翻訳のオンライン表示 (上書き/スクロール)	Signal	5 シグナルまで	○	-
時間軸による受信シグナルのグラフ表示	Signal	5 シグナルまで	○	-
統計値 (バス負荷、エラーフレーム数など) の表示	Signal	○	○	-
値範囲オーバーフローのログ	Signal	○	○	-
受信メッセージの度数分布のグラフ表示	Histogram	○	○	-
レコーディング&プレイバック				
フィルター/トリガー機能つき HDD 格納	Trace	○	○	○
HDD 格納データのプレイバック (バス送信/解析用モジュール向け表示)	Replay	○	○	-
拡張性				
C#, Visual-Basic .NET スクリプトによる測定/解析機能の開発	Scripting Host	○	○	-
ユーザー独自モジュール (.NET モジュール) 拡張用オープンインターフェイス	Customized	○	○	-
プロトコル翻訳				
CANopen 仕様に準拠した CANopen メッセージ翻訳表示	CANopen	オプション	オプション	-
DeviceNet 仕様に準拠した DeviceNet メッセージ翻訳表示	DeviceNet	オプション	オプション	-
SAE J1939 仕様に準拠した SAE J1939 メッセージ翻訳表示	J1939	オプション	オプション	-

canAnalyser のお問合せは、
www.servo.jp、または青山特殊鋼株式会社企画部(03-3552-5257)までお願いいたします。